

事項タル亦一項及亦一項ノ内容決定ハ之ヲ五日間後ニ係
留セリ該代表者ハ午在二時今見テ終リ工場ニ帰来シ折
極息業中ノ職工ニ対シ回答書中ノ内容ヲ説明報告スル所
アリメ五日間ノ保留ハ長キニ失ナルヲ以テ二日間ノ由延
期ヲ承認スルキ条件ノ下ニ実行委員一任スルコトニ決
シ其留リ手帳ニ款業スルコトヲ申合メ午在三時第一度
解散セリ

追テ本件実行委員ハ山名井文雄外十九名ナルコト
判明セリ

回答書

一 團體交渉権ハ慎重考究ノ要アルヲ以テ向テ五日間以内ニ
回答ス

二 請願員制度ノ改善ノ件ハ未ク決定ノ上未ダ行ス

三 工場内衛生設備改善ノ件ハ順序ヲ以テ充實ス

四 無届欠勤解雇猶豫日数ノ件ハ五日間トス

五 工場ノ都合上解雇スル場合ニ於テハ手帳ノ件ハ五日以内更
ニ回答ス

但シ向テ六ヶ月間ハ現在職工ノ減員スル意志ヲナシコトヲ
判明ス

六 日給二円以下ノ職工ニ對スル増給ノ件ハ妻子其他扶養食養

費ヲ負フ為メ半計困難ト認ケル者ニ限リ二割以内ノ

増額ニ於テ二円ヲ限度トシ相違補給ノ方法ヲ取ルベシ

七 定期昇給ノ件ハ毎年一圓九日ニ於テ詮考ノ上昇給ヤレハ

但シ特別ノ者ハ臨時選抜昇給ヲ行フコトアルベシ

八 残業歩増ノ件ハ由ニ復ス